

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



<https://y-shiraishi.net/>  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



鱒石踏切から撮影したSLやまぐち号 (撮影/高橋まゆみ)

2024年10月1日号 Vol. 135

参加者  
募集

## 秋季グラウンド・ ゴルフ大会 開催



- 日時** : 10月19日(土) 9:00~  
【雨天中止(小雨決行)】
- 場所** : 白石小学校グラウンド
- 参加対象** : 小学校5年生以上の白石地区住民  
親子参加、初心者歓迎!
- 申込先** : 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)
- その他** : 運動のできる服装と靴でご参加ください。  
帽子・タオル・飲み物をご持参ください。

参加者  
募集

## 「てくてくウォーキング」開催!



- 日時** : 10月20日(日) 9:30~
- 集合場所** : JR 山口線山口駅
- 参加費** : 1,000円 **定員** : 50名
- 申込先** : 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)
- 申込締切** : 10月15日(火)
- コース** : JR 山口駅(スタート)9:30→福部童子の祠→正福寺  
→安部本陣跡・枕流亭跡→おぼろの清水→山高通り→9号線の下  
を通り→木戸神社 糸米川砂防公園(昼食)→9号線の下を通り→  
山高・白石中・白石小→地域交流センター(解散) 14:30

参加者  
募集

## 生涯骨太クッキング開催!

テーマ みんなが喜ぶ! 骨を丈夫にするレシピ

- 日時** : 10月18日(金) 10:00 ~ 12:00
- 場所** : 白石地域交流センター2階 調理室
- メニュー** : 鮭の味噌マヨオイル焼き  
ひじきたっぷりサラダ  
スキムミルク入りご飯・フルーツ
- 定員** : 16名
- 参加費** : 200円(当日ご持参ください。)
- 持参物** : エプロン、三角巾(バンダナ)、マスク、ふきん
- 申込先** : 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)
- 締切日** : 10月15日(火)



参加者  
募集

## チャレンジ健康づくり第3回開催!

ただ歩くよりエネルギー消費量2割アップ!  
効果的なフィットネス運動で若返る **ノルディックウォーキング講座**

- 日時** : 10月26日(土) 10:00 ~ 11:30
- 集合場所** : 白石地域交流センター
- 内容** : ストレッチ指導の後、約3kmの  
ウォーキング実習など
- 講師** : 杉田 寛治氏
- 申込先** : 白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)
- 準備等** : 飲み物、歩きやすい服装・靴・タオル・  
ノルディックポール(お持ちの方)  
※ノルディックポールはご用意します。



ご報告

## 8/24(土) 第1回 チャレンジ健康づくり を開催しました!

第1回目は馬田先生をお招きして、室内で簡単にできる足の指や足の裏のマッサージ、タオルを使った基本的なストレッチなどを教えていただきました。(平川 記)



ご報告

## 8/25(日) 環境美化・保全活動促進事業 五十鈴川の一斉清掃を行いました!

年々ジャングル化している五十鈴川の清掃を、白石小中・附属山口小中 PTA、おやじの会、教職員、近隣住民の皆様、総勢350人で行いました。今年も白石中、附属山口中の生徒の皆さんにもお手伝いいただき、とてもすっきりした五十鈴川になりました。



ご報告

## 9/14(土) 男性料理教室を 開催しました!

交流センター2階調理室にて、男性料理教室が開催されました。13名の参加者が料理に挑戦し、食推のみなさんによる指導の下、不器用ながらも楽しく料理をすることができました。出来上がりを全員で試食。料理を通じて有意義な時間を過ごすことができました。(平川 記)



# 山口の歴史よもやま話 古賀信幸

## 第14回 山口と大内氏4 一大内氏と蹴鞠

一昨年の10月、上野小路にある八坂神社のそばに「築山跡史跡公園」が開園しました。その際、記念イベントとして、京都から蹴鞠保存会の皆さんを招いて、蹴鞠の実演（右下の写真）と体験が行われました。

蹴鞠は、約1,400年前に中国大陸から日本に伝えられたとされる球戯の一種です。平安時代には貴族の間で流行し、鎌倉時代には武士階級でも蹴鞠は盛んに行われるようになりました。室町時代には、武力以外の武器、すなわち文化的な嗜みの一つとして、蹴鞠は重視されました。

蹴鞠は、鞠装束姿の8人または6人が輪になり、鹿革製で直径約20<sup>センチ</sup>、重さ約120<sup>グラム</sup>の鞠を蹴りあいます。蹴りあげる際には、受け渡しの合図として「アリ」「ヤア」「オウ」の声をかけますが、これは鞠の精の名前「夏安林」「春楊花」「秋園」に由来するといわれます。蹴鞠を行う人のことを鞠足といわれます。鞠足は、階級によって烏帽子の種類や装束の色や文様などが定められています。

蹴鞠を行う場所を、鞠庭、鞠懸、鞠壺、鞠場などといいます。正式な鞠庭には、13<sup>間</sup>四方くらいの広さが必要といい、付近の建物から二間半（約4.5<sup>間</sup>）以上離れた場所に設けられます。その中に約7<sup>間</sup>間隔で松・桜・柳・楓の式木（四季木）か竹を四隅に植えるか、または立てます。

福井市一乗谷の朝倉氏館では、館の中心的な建物（主

殿）の南側に面して、鞠庭があったと考えられています。

そんな蹴鞠を各地、各層に伝授した存在が、公家の飛鳥井家です。飛鳥井家は、藤原北家花山院流難波家の庶流で、鎌倉時代に「飛鳥井流蹴鞠」を興し、幕府にも招かれて蹴鞠を伝授しました。また、飛鳥井家の人は和歌にも優れ、蹴鞠と和歌両道の家として繁栄しました。飛鳥井家の当主は、室町時代には幕府将軍の足利義政や義尚、公家や諸大名に和歌・蹴鞠を伝授することで、存在感を示しました。

大内氏の場合、政弘以降の歴代当主（政弘、義興、義隆）が、飛鳥井家から蹴鞠の作法書「蹴鞠条々」を伝授されていたことを史料で確認できます。なかでも義隆は、元服前の永正14年（1517）と、元服後の永正17年の2度にわたって伝授を受けていました。



「築山跡史跡公園」での蹴鞠保存会による蹴鞠の実演

### 令和6年度「白石歴史探訪の会」イベントお知らせ・ご報告

参加者募集!! 白石歴史探訪の会 講演会のお知らせ

#### 古地図でたどる 白石の近代

日時：10月26日(土)  
14:00～15:30

講師：県文書館専門研究員  
重田 香澄氏

場所：白石地域交流センター講堂  
申込先：白石地区地域づくり協議会  
(TEL941-5959)

ご報告 8/24(日) 「白石歴史探訪の会」講演会を開催しました!

#### 「西国一の御屋形様大内氏がわかる本」について

taecoさんの可愛らしいイラストでお馴染みの、大内氏と大内文化を紹介した三部作シリーズ本。その制作秘話をきけた講演会でした。ポイントのひとつが題名。大内氏は「お殿様」よりも格上の「御屋形様」なんですよと……興味が湧いたら本を手にとってみてくださいね。(♪大内の～おやかたさま～ 残念字余り! 藤本 記)

講師：西田 智洋氏



お知らせ

#### 中央公園に時計台が設置されました

令和5年度に開催された移動市長室「やまぐち21元気ミーティング」にて、中央公園等市民が交流する施設における時計の設置を要望していましたが、この度中央公園内に2つの時計が設置されました。

